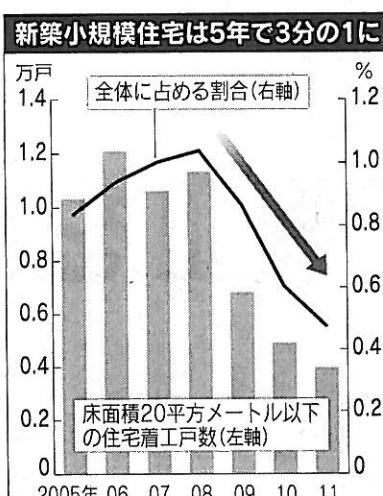


# 新築ワンルーム急減

ワンルームマンションの新築が減少している。床面積20平方メートル以下の着工戸数は2011年、直近のピークである06年の3分の1まで縮小した。「住環境の改善」を理由とした自治体の建設規制や、住宅ローン減税などの優遇を受けにくい事情が背景だ。一方で単身者は増え見通しが強く、供給が細ると値上がりする可能性もある。(日高広太郎 大岩佐和子)

国土交通省によると、11年の床面積20平方メートル以下の住宅着工戸数は約4千戸。06年の約1万2千戸から急減し、全体に占める割合も低下する傾向

## 自治体が規制強化 ローン減税対象外



厚労省検討

高齢者の地方移住促進

## 送り出す自治体、費用負担

老人ホームなど高齢者

受けの施設が大都市で足りない問題を受けて、政

府は高齢者の地方移住を促す総合対策をつくる。

ように財政支援の枠組みを整える半面、大都市の医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があった。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。

全国の市町村への調査

で中高年層の受け入れに

関する需要をつかみ、自

治体の連携につなげる。

来年度には東京都並み

高齢者施設の整備費を出

す仕組みを検討する。

高齢者施設の整備費を出

るようになる。消費や

医療インフラを地方で使

えるようにする。消費や

現状は移住した先の自

と静岡県南伊豆町が協定

を結び、順次地域を広げ

入れにくい面があつた。

都市と地方の税収の格差

も問題の背景だ。